

令和4年度 JEES・MUFG 緊急支援奨学金(一時金) (コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金) 募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(代表執行役社長 亀澤宏規氏)のご支援により、「JEES・MUFG 緊急支援奨学金(一時金)」(以下「本奨学金」という。)の奨学生を下記により募集する。

記

1 目的

本奨学金は、日本国内の短期大学、大学及び大学院に在籍する日本人学生及び私費外国人留学生に対して奨学金(一時金)を支給することによって、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済的影響を受けた学生等の不安を緩和し、学修の継続を支援することを目的とする。

2 本奨学金の寄付者及び寄付の趣旨

本奨学金の寄付者である三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(MUFG)は新型コロナウイルスの感染拡大長期化に伴い、経済的な理由から学業の継続や進学を諦めざるを得ない意欲ある次世代を担う学生への支援を目的として資金を提供された。

3 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 令和4年4月に、日本国内の短期大学、大学及び大学院に在籍する日本人学生(日本への永住が許可されている者を含む。)又は令和4年4月に日本に在留している私費外国人留学生のうち、在留資格が「留学」である者。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失が発生し、学修の継続に経済的援助を必要としている者。(例:アルバイトを失業した者。アルバイト収入が新型コロナウイルス感染症蔓延以前と比較して大幅に減少した者。家族からの仕送りが減少した者等。)
- (3) これまでに JEES 奨学金、JEES 冠奨学金を受給していない者、又は受給予定でない者。
- (4) 人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者。
- (5) 令和4年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。

4 支給内容

- (1) 1校につき400,000円以内とする。
- (2) 1名あたりの最低金額は100,000円とする。
- (3) 1校につき推薦人数は4名以内とする。

5 支給時期及び支給方法

令和4年8月上旬(予定)を目途に大学を通じて支給する。

6 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者は、所定の様式による願書を、大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3に挙げる応募資格に該当する者について、7に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。

7 応募・推薦書類及び提出方法

	提出物	提出方法	ファイル形式	備考
(1)	願書(様式 1)	クラウドストレージサービス Box の指定 URL へアップロード(※)	Excel	原則として日本語で記載されたものに限る。但し、英語のみで学位を取得できるプログラムに在籍する者に限り、英語による記載を可とするが和訳を添付すること。
(2)	推薦書(様式 2)		Excel	大学職員もしくは指導教員が記入すること。

※提出方法の詳細については別紙にて案内。

8 応募・推薦書類の提出期限

令和 4 年 6 月 10 日(金)を提出期限とする。なお、締切期日を過ぎた場合や、提出書類に不備がある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

9 選考方法及び結果の通知

理事長は、6 の(2)により推薦された者について、選考を行い、奨学生を決定する。結果は、令和 4 年 7 月下旬を目途に、大学を通じて通知する。なお、採否に関する照会には応じない。

10 奨学生の義務

- (1) 奨学生は、令和4年度の学習・研究状況・生活状況について、令和4年度末に所定の様式により大学を通じて本協会へ報告すること。
- (2) 奨学生は、本奨学金受給後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等へ回答すること。
- (3) 奨学生は、交流会等が開催されたときは可能な限り参加すること。

11 本奨学金の支給決定取消

- (1) 奨学生が願書の提出から奨学金の大学送金までの間に学生の身分を失った場合には、本奨学金の支給決定を取り消す。
- (2) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、本奨学金の支給決定を取り消す。

12 その他(注意事項等)

奨学生は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、11 の(2)に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、本奨学金寄付者への入社その他への付帯義務を負うものではない。

13 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の管理

本協会は、本奨学金に関連して取得した願書・報告書等に記載される全ての個人情報を本協会の個人情報保護方針に基づき細心の注意のもと管理・利用・破棄する。また、13(2)①から③及び⑤の目的で寄付者に開示する場合を除き、あらかじめ本人の同意がない限り、個人情報を他の第三者へ開示・提供しない。

(2) 個人情報の利用目的

本協会は、本奨学金に関連して取得した個人情報を適切に管理し、下記以外の目的には利用しない。

- ① 本奨学金の奨学生を決定するため。
- ② 本奨学金支給事務のため。
- ③ 本奨学金交流会等の開催のため。
- ④ 本協会実施の国際教育支援プログラムの案内や参加の際の連絡手段のため。
- ⑤ 報告書、お礼状、近況報告等を事前に奨学生本人からの承諾を受けた上で、本協会及び奨学金寄付者のホームページ等において広報目的に利用するため。

14 問い合わせ先

問い合わせフォーム: <https://forms.office.com/r/5HPWx0PcbX>

(お問い合わせの前に別紙「FAQ(よくある質問)」のご確認をお願いいたします。)

公益財団法人 日本国際教育支援協会 学生支援部 国際教育課
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1 DLX ビルディング 12 階
TEL : 03-5454-5274 E-mail: ix@jees.or.jp

以上

令和4年度 JEES・MUFG緊急支援奨学金(一時金)
(コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG奨学金)
願書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

私は、本奨学金の募集・推薦要項の全記載内容に同意・了承の上、令和4年度 JEES・MUFG緊急支援奨学金(一時金) 奨学生として採用願いたく、願書の記載事項に相違ありませんので、ここに申請いたします。また、募集・推薦要項13(2)①から③及び⑤の目的で、願書の記載事項を寄付者に開示・提供することに同意します。

記

氏 名			写真 データを貼り付けること。 (詳細は【記入上の注意】を参照のこと。)
カナ			
ローマ字			
漢字 (ある場合)			
学籍状況(令和4年4月1日時点)			
学校名	学部・研究科	学科・専攻	
在籍課程を選択してください↓	年次 (年 月入学、 年 月卒業予定)		
生年月日		性別	国籍・地域
年 月 日 (令和4年4月1日時点で 歳)			

●応募者の経済状況(令和4年度見込み)

収入内訳(すべて平均月額を記入すること) ※留学生の場合、本国の家庭の収入、日本国外にいる配偶者の収入など、生計を一にする別居者の収入は含まない		支出内訳(すべて平均月額を記入すること)	
仕送り額	円	学費	円
生計を一にする同居者の収入	円	教材費	円
アルバイト収入、 RA・TAの給与等	円	住居費	円
特別研究員 研究奨励金	円	生活費	円
高等教育の修学支援新制度 給付型奨学金	円	(その他)	円
他団体の奨学金等 ()	円	小計	0 円
その他 ()	円	授業料免除額	円
合計	0 円	合計 ※小計-授業料免除額	0 円
収入-支出	0 円		

●新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮している状況について、具体的に記入してください。

●現在の学習内容または研究内容について記入してください。

以上

【記入上の注意】

- ・添付する写真は、上半身、脱帽、最近6か月以内に撮影したものとし、50KB以下のものを貼り付けること。
 大きさの調整をして枠内に収めること(写真の縦横比は変更しないこと)。
- ・申請者本人が入力すること(手書き不可)。
- ・スペースが足りない場合は、行の追加・高さの調整をしてセル内に収めること(別紙を添付しないでください)。

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号							性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)	
	フリガナ								家族住所	〒 _____ TEL (_____)		
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称		給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
		父				年			万円	万円		
		母					年			万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
							年			万円	万円	
							年			万円	万円	
							年			万円	万円	
							年			万円	万円	
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額	
本人					筑波大学	国立			※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 ()		手帳番号 ()		万円			
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)						認 定			
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()						総収入金額	①	万円	
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()						必要経費	②	万円	
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()						特別控除額	③	万円	
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()						総所得金額	④=①-②-③	万円	
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。

令和4年度 JEES・MUFG 緊急支援奨学金（一時金） （コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金）

FAQ（よくある質問）

お問い合わせの前に本文書をご確認いただきますようお願いいたします。

【応募資格について】

Q1 推薦依頼文等一式が日本人学生奨学金担当部署宛てに届きましたが、日本人学生のみが対象でしょうか。

A1 推薦依頼文の送付先を日本人学生奨学金担当部署とさせていただきましたが、本奨学金は日本人学生・私費外国人留学生ともに対象となっております。関係部署に情報を共有いただけますと幸いです。

Q2 令和4年4月時点で、国外にてオンライン履修をしている学生も対象ですか。

A2 対象外です。令和4年4月末日時点で日本に在留し、応募資格のすべてに該当する学生が応募対象となります。

Q3 「日本人学生(日本への永住が許可されているものを含む)」の詳しい定義を教えてください。

A3 日本国籍を所有する学生、または「法定特別永住者」、「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」（日本に永住する意思がある者）のいずれかに該当する学生です。

Q4 大学の通信教育課程に在籍する学生は対象ですか。

A4 通信教育課程の学生は対象外となります。

Q5 「新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な損失が発生」とは具体的にどのようなことでしょうか。

A5 以下に経済的損失を受けた者の例を挙げますが、最終的には申請内容を踏まえて大学等において総合的に判断し、本奨学金支給の必要性を認める者を推薦いただきます。

- ◇ アルバイトを失業した者
- ◇ アルバイト収入が新型コロナウイルス感染症蔓延以前と比較して大幅に減少した者
- ◇ 家族からの仕送りが減少した者
- ◇ その他、応募者との学内面談等から新型コロナウイルス感染症の影響による経済的損失が認められると大学が判断する者

Q6 他の奨学金（大学独自の緊急給付金等を含む）に応募している学生やすでに採用されている学生も応募できますか。

A6 本協会が実施する「JEES 奨学金」「JEES 冠奨学金」を受給している学生および受給予定の学生は応募の対象外ですが、他の奨学金については併給制限を設けておりませんので、他の奨学金の併給制限に抵触しない限り応募は可能です。

Q7 JEES 奨学金・JEES 冠奨学金とは何ですか。

A7 本協会ホームページ（<http://www.jees.or.jp/>）もしくは同封の本協会案内（水色のちらし）をご参照ください。

Q8 年齢要件はありますか。

A8 年齢に関する要件はありません。

Q9 私費外国人留学生を推薦する場合、日本語の出来る学生でなければ推薦できませんか。

A9 学生の日本語能力は問いません。

Q10 休学している学生や留年している学生でも応募可能ですか。

A10 応募資格をすべて満たしている場合は、応募可能です。

Q11 学生が現在 2 校以上の大学に在籍しているのですが、応募はどの大学から行えばよいですか。

A11 在籍している大学のうちいずれか 1 校から推薦を行ってください。複数の大学から推薦をすることの無いようにしてください。

【支給内容・推薦人数について】

Q1 キャンパスが複数ある場合、支給内容はどうなりますか。

A1 キャンパスが複数ある場合であっても、1校あたりの支給内容に変わりはありません。

Q2 推薦人数・支給予定額はどのように決定すればよいですか。

A2 各大学において、新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受けた学生の状況や必要性に応じ、総合的に判断し決定いただくようお願いいたします。

Q3 支給内容について具体的に知りたいです。どのような配分が可能ですか。

A3 募集・推薦要項の支給内容（1）～（3）のすべてに該当するよう支給予定額を決定し、申請をお願いします。

〈申請例〉

例 1

1. 学生 A 100,000 円
2. 学生 B 100,000 円
3. 学生 C 100,000 円
4. 学生 D 100,000 円

例 2

1. 学生 A 200,000 円
2. 学生 B 100,000 円
3. 学生 C 100,000 円

例 3

1. 学生 A 150,000 円
2. 学生 B 150,000 円
3. 学生 C 100,000 円

例 4

1. 学生 A 200,000 円
2. 学生 B 200,000 円

例 5

1. 学生 A 400,000 円

Q4 本奨学金の具体的な使途は決まっていますか。使途の確認は行われますか。

A4 使途について、個別に具体的な確認をすることはございません。

Q5 「推薦人数は4名以内」とありますが、学部生と大学院生をあわせて4名以内でしょうか。
A5 はい。学部生と大学院生の両方の申請者がいる場合でも、1校あたりの推薦人数は4名以内です。

Q6 「推薦人数は4名以内」とありますが、日本人学生と私費外国人留学生をあわせて4名以内でしょうか。

A6 はい。日本人学生と私費外国人留学生の両方の申請者がいる場合でも、1校あたりの推薦人数は4名以内です。

【奨学生の義務について】

Q1 交流会等の開催とありますが、具体的な開催時期は決定していますか。

A1 現時点では、交流会の開催時期・開催形式は未定です。開催が決定した場合は別途ご案内をいたします。

Q2 交流会の参加は必須ですか。

A2 可能な範囲でご参加ください。

【学内選考について】

Q1 新型コロナウイルス感染症の影響の他に、学業成績や所得要件による学内選考は可能ですか。

A1 学内選考の方法については各大学の判断にお任せしますが、本奨学金の趣旨をご理解いただいたうえで、より困難な状態にある学生等に対して優先的に支援がされるよう、各大学等において総合的に判断をお願いいたします。

【採否について】

Q1 推薦した学生が不採用となる可能性はありますか。

A1 募集・推薦要項 9 に記載の通り、推薦された者については本協会では選考を行った上で、奨学生を決定します。

【願書（様式 1）について】

Q1 同居者がいる場合、経済状況は家庭全体の収支を書くのですか。

A1 同居者がいる場合(実家暮らし・家族帯同留学等)も、収入・支出は応募者本人に係る額をご記入ください。

＊収入「生計を一にする同居者の収入」

→同居者が支弁している学生本人の学費等金額。(単身者の「仕送り額」に相当する部分)

＊支出「住居費」

→実家暮らし・家族帯同などで同居者が全額支出している場合は、0円。

実家暮らし・家族帯同などでも、自身の収入から負担している場合は、自身が負担している額を記入してください。

＊支出「生活費」

→学生本人の交通費や交友費など、自身の収入から支出している分。

自身の収入から同居者の生活費も支出している場合は、その額も含めてください。

Q2 学生の親が学費を負担しており、学生本人は学費を支払っていない場合、学費の欄はどのように記入すればよいですか。

A2 学生の親が負担する学費は、「収入」欄の「仕送り」に含め、それと同時に「支出」欄の「学費」にも含めてください。

(例) 学生の親が、学費相当分として、毎月5万円を支払っている場合

「収入」の「仕送り」⇒5万円

「支出」の「学費」⇒5万円

としてください。

※上記は「学費」を例としましたが、学費のみならず、学生本人の生活に必要な費用を、第三者(例えば学生本人の家族等)が支弁することで、学生本人がその費用の支払いを免れている場合、支払いを免れている金額相当の「仕送り」を受けているものとみなします。

Q3 収入-支出がマイナスとなる場合はどうすれば良いですか。

A3 収入-支出が0円以上となるように、その他収入欄等に記入してください。

(例)「その他」欄に「貯金から切崩し」「兄弟より借り入れ」等を記入。

【推薦書（様式 2）について】

Q1 推薦書（様式 2）【別紙】に、「現在の経済状況等を申請者本人に確認し」とありますが、確認方法について指定はありますか。

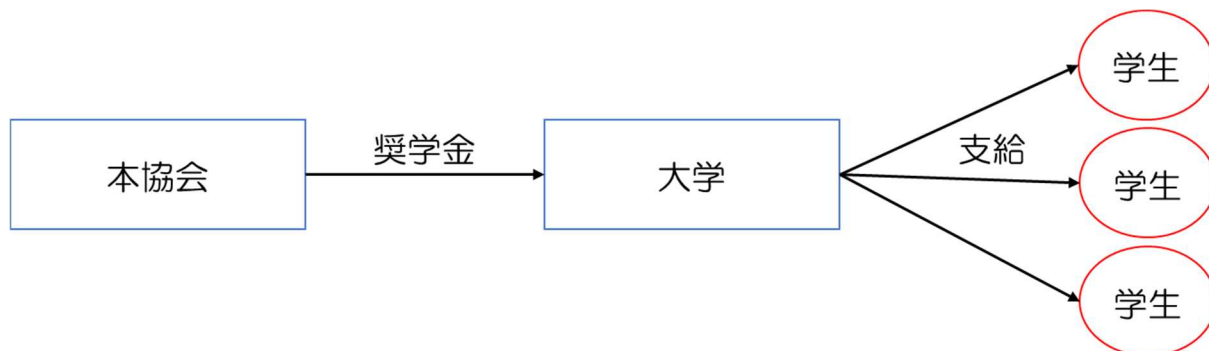
A1 特に指定はございませんが、面談や電話、メールなどでご確認いただくことを想定しています。

【採用後の事務手続き・支給方法について】

Q1 「大学を通じて支給」とありますが、具体的にはどのように手続きを進めるのですか。

A1 別紙「応募書類の提出方法について」に記載の3.提出確認フォームへの入力の際に、大学の振込先口座情報をご入力いただきます。

令和4年7月下旬（予定）の選考結果通知後、令和4年8月上旬（予定）を目途に、入力いただいた振込先口座へ奨学金を振り込みますので、大学から学生へ支給してください。



Q2 採用された場合、学生個人の口座へ奨学金を振り込んでいただけますか。

A2 学生の口座への振込はしておりません。

Q3 採用された場合、大学から学生へ奨学金を振り込む場合の振込手数料の負担はどうなりますか。

A3 大学にてご負担いただくようお願いします。大学の会計上、振込手数料を負担できない等の事情がある場合は、学生に手渡しで支給いただく方法でも結構です。

Q4 本奨学金採用者は、学習報告書等を提出する必要はありますか。

A4 奨学生は、令和4年度の学習・研究状況・生活状況について、令和4年度末に所定の様式により大学を通じて本協会へ報告していただきます。詳細については、選考結果通知時にご案内いたします。

【その他】

Q1 推薦依頼文等一式を、別のキャンパスや別の部署にも郵送していただけますか。

A1 推薦依頼文をはじめ、すべての文書を本協会 HP に掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用いただけます。郵送が必要な場合は問い合わせフォームよりご連絡ください。

Q2 学生個人からの直接応募はできますか。

A2 できません。在籍大学を通じてご応募いただくようお願いいたします。